



2020年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年11月13日

上場会社名 J - BB Sec

上場取引所 東

コード番号 4398 URL <https://www.bbsec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 持塚 朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 滝澤 貴志

TEL 03-5338-7322

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の業績(2019年7月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	926	18.3	1		12		10	
2019年6月期第1四半期	783		73		101		71	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	2.73	
2019年6月期第1四半期	20.61	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	2,397	808	33.7
2019年6月期	2,558	818	32.0

(参考)自己資本 2020年6月期第1四半期 808百万円 2019年6月期 818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		0.00	0.00
2020年6月期					
2020年6月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	4,358	18.7	300	148.4	278	281.4	182	204.5	45.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期1Q	3,982,780 株	2019年6月期	3,982,400 株
期末自己株式数	2020年6月期1Q	151 株	2019年6月期	151 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期1Q	3,982,443 株	2019年6月期1Q	3,481,984 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.111「当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、製造業の生産活動に足踏みが見られるものの、底堅い内需に支えられ、緩やかな景気回復が持続しました。企業における動向は、引き続き増加する個人消費を背景に、高水準な企業収益が維持されていることから、今後も設備投資等は続くと思われるものと見られております。

当社におきましては、クレジットカード業界向けのセキュリティ監査・コンサルティングサービスについては前事業年度と比較して一服感があつたものの、ますます増加する情報漏えい事故等を背景とした企業のセキュリティ予算拡大基調などを受けて、リスクアセスメント、脆弱性診断サービス、情報漏えいIT対策サービスなどの売上は堅調に推移しております。特に脆弱性診断サービスにおきましては、前事業年度終盤の受注案件の増大により、前年同四半期に比べて大幅な売上高増となりました。また情報漏えいIT対策サービスに含まれる、監視・運用といった継続サービスが増加した結果、前事業年度と比較し売上高増となりました。

一方、前事業年度以前から積極的に採用してきた人員が、戦力化するまでに時間を要することなどから、AI（人工知能）やRPA（Robotic Process Automation）等の活用による自動化も進めており、これにより更に収益性を向上していくことを今後の方針としております。

この結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高926,980千円（前年同四半期比18.3%増）、営業損失1,029千円（前年同四半期は営業損失73,522千円）、経常損失12,433千円（前年同四半期は経常損失101,937千円）、四半期純損失10,891千円（前年同四半期は四半期純損失71,765千円）となり前年同四半期と比べ大幅な業績改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,231,931千円となり、前事業年度末に比べ275,467千円減少いたしました。その主な内容は、現金及び預金が185,106千円、受取手形及び売掛金が99,630千円減少したことなどによるものであります。

固定資産は1,165,865千円となり、前事業年度末に比べ114,438千円増加いたしました。その主な内容は、リース資産が75,099千円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は2,397,797千円となり、前事業年度末に比べ161,028千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は907,016千円となり、前事業年度末に比べ201,310千円減少いたしました。その主な内容は、未払金が140,409千円、買掛金が43,342千円減少したことなどによるものであります。

固定負債は682,377千円となり、前事業年度末に比べ50,869千円増加いたしました。その主な内容は、リース債務が58,453千円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,589,394千円となり、前事業年度末に比べ150,441千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は808,402千円となり、前事業年度末に比べ10,587千円減少いたしました。その主な内容は、利益剰余金が10,891千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.71%（前事業年度末は32.00%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第1四半期累計期間の業績および受注実績が予定通りに推移したことから、2019年8月13日の「決算短信[日本基準]（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。また、当社の収益は、顧客のシステム投資等も含めた月ごとの予算配分等に影響を受けており、中でも、特に顧客の決算月が集中する3月及び当社の決算月である6月に偏重する傾向があります。なお、当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	706,838	521,731
受取手形及び売掛金	562,874	463,244
商品及び製品	2,660	2,394
仕掛品	31,183	33,162
前払費用	204,138	211,183
その他	3,093	2,994
貸倒引当金	△3,391	△2,779
流動資産合計	1,507,398	1,231,931
固定資産		
有形固定資産		
建物	25,383	25,383
減価償却累計額	△7,307	△7,709
建物(純額)	18,075	17,674
工具、器具及び備品	303,881	306,178
減価償却累計額	△184,309	△197,348
工具、器具及び備品(純額)	119,571	108,830
リース資産	424,942	444,128
減価償却累計額	△181,648	△201,168
リース資産(純額)	243,294	242,960
有形固定資産合計	380,942	369,465
無形固定資産		
ソフトウェア	180,428	156,650
ソフトウェア仮勘定	174,839	239,273
リース資産	189,871	265,304
無形固定資産合計	545,138	661,228
投資その他の資産		
出資金	500	500
長期前払費用	27,061	36,086
繰延税金資産	27,270	29,183
敷金及び保証金	70,514	69,401
その他	0	0
投資その他の資産合計	125,346	135,172
固定資産合計	1,051,427	1,165,865
資産合計	2,558,825	2,397,797

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,807	138,464
1年内返済予定の長期借入金	86,026	89,119
リース債務	151,644	171,187
未払金	180,644	40,234
未払費用	39,781	24,901
未払法人税等	36,045	5,626
未払消費税等	18,519	28,623
預り金	40,202	28,271
前受収益	369,293	378,942
その他	4,361	1,645
流動負債合計	1,108,326	907,016
固定負債		
長期借入金	205,994	190,262
リース債務	338,741	397,194
退職給付引当金	29,353	30,564
長期未払金	1,075	1,075
長期前受収益	51,365	58,300
その他	4,980	4,980
固定負債合計	631,508	682,377
負債合計	1,739,835	1,589,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	282,893	283,045
資本剰余金	182,893	183,045
利益剰余金	353,596	342,704
自己株式	△391	△391
株主資本合計	818,990	808,402
純資産合計	818,990	808,402
負債純資産合計	2,558,825	2,397,797

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
売上高	783,653	926,980
売上原価	681,461	719,593
売上総利益	102,192	207,386
販売費及び一般管理費	175,714	208,415
営業損失(△)	△73,522	△1,029
営業外収益		
受取利息	6	12
その他	-	16
営業外収益合計	6	29
営業外費用		
支払利息	5,687	5,856
為替差損	1,675	5,576
株式公開費用	20,418	-
その他	640	0
営業外費用合計	28,421	11,433
経常損失(△)	△101,937	△12,433
税引前四半期純損失(△)	△101,937	△12,433
法人税等	△30,171	△1,541
四半期純損失(△)	△71,765	△10,891

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。